



ACEF Community ACEFコミュニティについてご紹介!

尊厳ワーキンググループ(WG)の活動

「ACEFの魅力の一つは、スタディーツアーです。子どもたちとの出会いが、BDPのスタッフとの関わりが、バングラデシュの社会が、私たちに新しい世界観を与えてくれます。けれども、本当はいつもそこにあって、気づかなかったものがあります。それが「尊厳(Dignity)」です。人は独りでは生きていけません。私たちは他者との交わりの中で、より多くの喜びを感じたり、時に苦しんだりして成長していきます。尊厳教育は、あるべき関係性の本質を捉えます。私たち人間の誰しものが、生まれもって与えられた「尊さ」をもっています。他者の尊厳を大切にすることが、自分の尊厳を大事にすることに繋がるのです。ACEFの「C」であるキリスト教の理解では、一人ひとり神によって愛されている存在とします。人権という言葉では表しきれなかった存在の価値や尊さを、「尊厳(Dignity)」を学ぶことによって気づかされるのです。ACEFの尊厳WGの活動によって、広く社会に尊厳教育の意義とプログラムを提供することを目指しています。」

(ACEF評議員 上野峻一)



ACEFのミッションについて

「大学時代にACEFやバングラデシュと出会えたおかげで、自分の私は日常以外の「世界」に目を向けることができるようになりました。その後、国際協力や平和を柱として、人や社会と密に関わる豊かなキャリアや人生を歩んできました。ACEFが新しくつくったミッションやビジョンの中でも、特に「共働(協働)」の姿勢や人の「尊厳」を大切にすることに共感しています。どういう気持ちで相手に向き合うかということは

活動内容や金銭の額以上にとっても大切だと思えます。言葉にしなくても、それは自ずと伝わるものです。ACEFやBDPに関わる方々が「共働」や「尊厳」の気持ちを持っていたからこそ、ここまで続けてきた活動だと思えます。この二つのキーワードは、ACEFの活動でも、自分の日常でも大切にしていきたいと思っています。」

(ACEF評議員 安部由紀子)

ACEF事務局に新スタッフをお迎えしました!

「4月よりACEFの事務局スタッフとして勤務しております上坂(うえさか)千鶴と申します。現在はバングラデシュで調達した手工芸品の在庫管理を担当しており、今後はファンドレイジングなどにも携わる予定です。ACEFの活動を通じて、発展著しくエネルギッシュなバングラデシュと日本の未来を担う若者たちをつなぎ、日本の若者たちが世界へ目を向けるきっかけ作りができれば嬉しいです。私たちの活動がバングラデシュの、そして日本の未来を明るくする一助になることを願っております。今後もACEFの活動をご支援いただきますよう、よろしく願い申し上げます。」

(上坂千鶴)



決済代行会社変更のお知らせと、再登録のお願い

この度、会員管理システムが変更されるのに伴い、ACEFでは支援金の決済代行サービスをこれまでの「Syncable」から「GOEN」に変更することとなりました。GOENが会員システムと連動していることから、このサービス切り替えにより、支援者の皆様にはより一層タイムリーに、もれなく適切なACEF情報をお届けすることが可能になります。つきましては、大変お手数ではございますが、こちらから↓

(<https://acef.or.jp/news/re-entry-and-cancel/>)

再登録をお願いいたします。

なお、これまでのSyncableについては、併せて継続寄付停止の手続きをしていただきますよう、お願いいたします。手続き方法がわからない方は、事務局までお知らせください。継続寄付停止の手続きはこちらから：

<https://help.syncable.biz/hc/ja/articles/115003542393>

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

ACEF社員総会と会員の集いのご案内

2023年度のACEF社員総会の日程が決まりました。**2023年5月21日(日)**です。あわせて会員の集いも開催いたしますので、楽しみにお待ちください！会員の集いではスペシャルゲストにBDP卒業生Mituさんをお迎えします。皆さまの奮ってのご参加をお待ちしております。※会場とオンラインのハイブリッド形式で開催します

- ・ 14:00-15:00 会員の集い
- ・ (15:00-15:30総会準備)
- ・ 15:30-17:00 社員総会



▶社員総会・会員の集い 参加フォーム
<https://forms.gle/KvijHrSkXWtQUPgSA>



BDPニュースレターのご案内 (2023年3月号)

さらに広く自分たちの活動を知ってもらいたいという思いから、ACEFの現地パートナー団体BDP(Basic Development Partners)がニュースレターを発行しています。日本語の翻訳も併せて発行されていますので、ぜひぜひお目通しいただき、BDPのスタッフや先生方の日常など、日本の皆さまにもBDPを少しでも身近に感じていただければと思います。

▶BDPニュースレターはこちら <https://acef.or.jp/mail-magazine/>





「ユース活動指定寄付」のお願い

ACEFでは今年から、ユース活動支援にもう少し軸足を置いていこうと考えています。ACEFでは、これまでもスタディツアーおよび様々な活動を通してバングラデシュの子どもたち、そして日本の若者の繋がりを育てて参りました。

よりグローバルな時代になった今、日本とバングラデシュの人々がいかに「共に生きる」ことができるか、体験し学ぶためにこれからも活動を進めて参りますので、皆さまのご理解と暖かい応援・ご支援をお願いいたします。



バングラデシュの子どもたちと出会う 日本の青年たちの成長のためにご協力ください。 「ユース育成指定寄付」ご協力の呼びかけ

スタディツアーに参加したいと思っても参加費が高い

かつては20万円程度だったスタディツアー参加費が今では28万円です。参加の志がありつつも躊躇してしまう若い人たちの背中を押すために参加費補助のための寄付を、ACEF活動を応援してくださる皆様をお願いすることにいたしました。一人につき5万円くらいは補助してあげられることを願っています。寄付する額はお任せいたしますので、是非ご検討ください。なお、こちらの指定寄付も寄付金控除の対象となります。

若者を育てるのもACEFの使命

ACEFは新しいビジョンとして、日本の若い世代がスタディツアー体験を通じて、彼らの将来の指針として、「小さくされた人々に寄り添う」思いを持った人々に成長してくれることを願っています。ご自分がバングラデシュの子どもたちに会いに行けなくても、スタディツアー参加の志を持つ学生たちへの「ユース育成指定寄付」を通してバングラデシュへの思いを託してみませんか？ バングラデシュの課題に向き合い共に生きる志を持つ若者を育てるのもACEFが目指している大切なビジョンです。皆様の寄付を心よりお待ちしております！

寄付する方法は下記のQRコードよりHP上の案内をご覧ください。





東京女子大学園遊会バザーにACEFが出店します！



4月29日（土・祝）に開催される、第65回園遊会バザー（東京女子大学同窓会主催）に、ACEFが出店します。ハンディクラフトワーキンググループメンバーとACEFユースボランティアが、バングラデシュのハンディクラフトを販売していますので、皆さんぜひお立ち寄りください！（開催時間は、11:00～16:00です）

ACEF Youth エイセフユース

ACEF YOUTHの第3回ミーティングが開催されました

ACEF YOUTHって？→ ACEFでは高校生、大学生、社会人などいろいろなYouthが、教育・開発・貧困解決などそれぞれの関心分野で様々な活動に関わっています。ACEF YOUTHはそのメンバーからできたチームです。ACEFユース主催のオンラインイベントを **6月3日（土）16:00-17:30**に企画しておりますので、お楽しみに！詳しくはホームページやSNSで追ってご案内いたします。



ACEF YOUTHでは、SNS配信や早稲田のACEF事務所でハンディクラフトのボランティア活動に携わるなど、一人ひとりのパッションと才能が生かされています。興味がある方は、ぜひお気軽にACEF事務局にご連絡ください。
メールアドレス：
public@acef.or.jp

find us on social media!



ココからフォロー→ <https://linktr.ee/acef.ngo>



(特活) アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当：出立 メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで